

寄附講義「会社研究」令和5年度 第4回目

令和5年5月10日(水) 13時10分

講師 大分信用金庫 理事長 木村 浩樹 氏

テーマ：「つなぐ力・大分づくり」

本年度第4回目の寄附講座は、昭和63年3月に卒業され大分信用金庫に入庫された 木村 浩樹先輩による、「つなぐ力・大分づくり」という講義となりました。

先ず、最初に「四極会」の概要についてお話頂きました。

次に、下記タイトルに沿って述べられました。

1. 木村 浩樹先輩について自己紹介

2. 信用金庫について

1) 信用金庫が生まれた背景

2) 信用金庫は非営利の協同組織金融機関であること

3) 信用金庫の金融機関に於ける属性について

4) 信用金庫の主な業務について

5) 信用金庫と銀行の違いは、「地域金融機関」・「中手企業専門金融機関」・「協同組織の金融機関」という3つのキーワードで表されている。

6) 信用金庫は地域社会繁栄への奉仕・中小企業の健全な発展・豊かな国民生活の実現という3つのビジョンを持っている。

7) 信用金庫の営業担当者の仕事は、プランナー・アドバイザー・

コンサルタントを主とした役割が求められる創造性の高い仕事である。

8) 信用金庫の仕事の醍醐味は、お客様の喜ぶ顔や感謝の言葉を通じて、「お客様（地域）に貢献できた！」と心から感じる事ができることである。

9) 「信用金庫の神様」と言われた元城南信用金庫（東京）理事長・会長//元全国信用金庫連合会会長だった小原 鐵五郎氏の 裾野金融・貸すも親切、貸さぬも親切・銀行に道楽に成り下がるな・人柄に貸せという語録を引用した。

3. だいしんについて

1) だいしんの強みは、自己資本比率が高く、大分県下の金融機関の中で一番この比率が高く、健全性の高さが強みです。

2) だいしんの歴史・現状・営業エリアについて

3) だいしんの3つくり

中小企業づくり・住民生活づくり・地域社会づくり

4) だいしんの経営理念：基本方針・五訓

だいしんの110周年ビジョン

- ① 働きやすい職場づくりの取り組み
- ② おおいた女性活躍推進事業者の表彰を受けた
- ③ 創業支援の取り組み
- ④ 「本業支援」の取り組み

4. 100周年事業

1) ロゴの作成

2) スローガン:「これからも一歩ずつ前へ」～だいしんは、おかげ
さまで100周年～

3) 100種年記念講演の実施

4) CM制作

5) フードドライブの実施



以上